

## 平成23年度第8回大宮区区民会議 会議録

### 1 日時・場所

日 時 平成23年12月22日(木) 14:30~17:10

場 所 大宮区役所 1階多目的室

### 2 出席者 22名

(委員) 15名 (敬称略)

谷口明夫会長、生越康治副会長、金尾美知子副会長

新井一弘委員、飯野明委員、池澤和江委員、猪股幸子委員、風間裕子委員、

斉藤清司委員、柴崎正司委員、関根正美委員、立入健司委員、館野松男委

員、宮原律夫委員、渡辺栄雄委員

(オブザーバー) 1名

尾藤(副区長)

(事務局) 4名

細田(コミュニティ課長)、長島(コミュニティ課参与)、寺村、浅見(以上コミュニティ課)

(コンサルタント) 2名

黒丸、小田(以上(株)地域計画連合)

### 3 議事次第

(1) 開会

(2) 協議事項

区民会議だよりの作成について

大宮区まちづくりフォーラムについて

提言づくりに向けた大宮区の解決すべき課題の抽出

~SWOT分析の結果を踏まえ、解決すべき課題と

その優先順位についてグループワークを行います~

(3) その他

(4) 閉会

4 議事の主な内容

(1) 区民会議だよりの作成について

谷口会長及び生越副会長から、資料1に基づき進捗状況の説明を行い了承された。

(2) 大宮区まちづくりフォーラムについて

谷口会長から、資料2に基づき説明を行い、基調講演のテーマ等詳細の決定については、正副会長及び事務局に一任することとなった。

(3) 提言づくりに向けた大宮区の解決すべき課題の抽出

～SWOT分析の結果を踏まえ、解決すべき課題とその優先順位についてグループワークを行います～については、

まず、コンサルタントから、資料3-1に基づき今回の会議の位置づけ等の説明、続いて、資料3-2、資料3-3及び資料3-4に基づき、今回のグループワークの時間配分等を説明した。

A B 2つに分かれて同じ内容のグループワークを実施し、各委員から活発な意見が出された。意見の一部は次のとおり。

・提言項目1「誰もが安心して気持ちよく暮らせるまち」では、A班から、「未来に向けた東口の再開発に伴うスペースの確保、NHKの誘致を目玉とした長期的に考えたスペースの確保」と「防災、自転車駐輪場等の案内板の充実」の戦略案が示された。

一方、B班では、強みの反面が弱みであるとのことより、「防災の情報をどう伝えていくか」と「中央通りを改善し氷川神社へつなげて緑の回廊づくり」の戦略案が出された。

・提言項目2「地域資源の魅力高め、内外に発信するまち」では、A班から、「大宮駅と氷川神社を含めた地域資源のPR」と「公共交通のあり方について」の戦略案が、また、B班からは「鉄道との協力を生かすことで、観光のPRや駐輪場の高度利用について」と「コミュニティバスによる氷川参道をぬけるルート等、足の確保」の戦略案が出された。

いずれも、次回第9回で提言項目1、2それぞれ1又は2の戦略を抽出する

こととなる。

(3) その他

来年度の区民会議の開催日程について

平成24年度の区民会議の開催日程については、今年度同様、第4の火曜日、金曜日及び木曜日の午後に順番に設定することです承された。

次回の区民会議について

次回の区民会議は、平成24年1月24日(火)午後1時30分から、「氷川神社の歴史と文化について」氷川神社の権禰宜から30分程度講義があり、引き続き、午後2時から通常の協議を実施する旨の説明があった。

以 上